ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業では、都市資源の解説・説明をする丸ごと博物館ガイド養成講座を開催し、学習会やフィールドワークなどを行っています。今回は、フィールドワークで作成した都市資源を巡るコースの一つ〔平和学園～氷室椿庭園の間〕を紹介します。

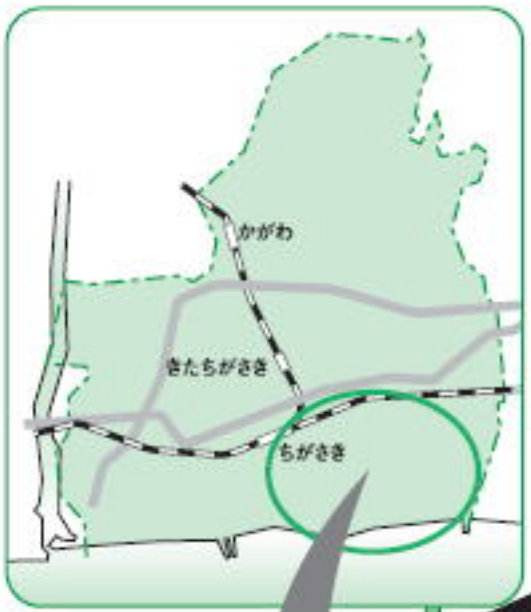
市内の南東部には、鉄砲道を中心に、別荘跡などの近代遺産から海岸の自然など、多くの都市資源が見られます。また雑貨店やカフェなどが並び、週末は多くのお客さんでにぎわっています。

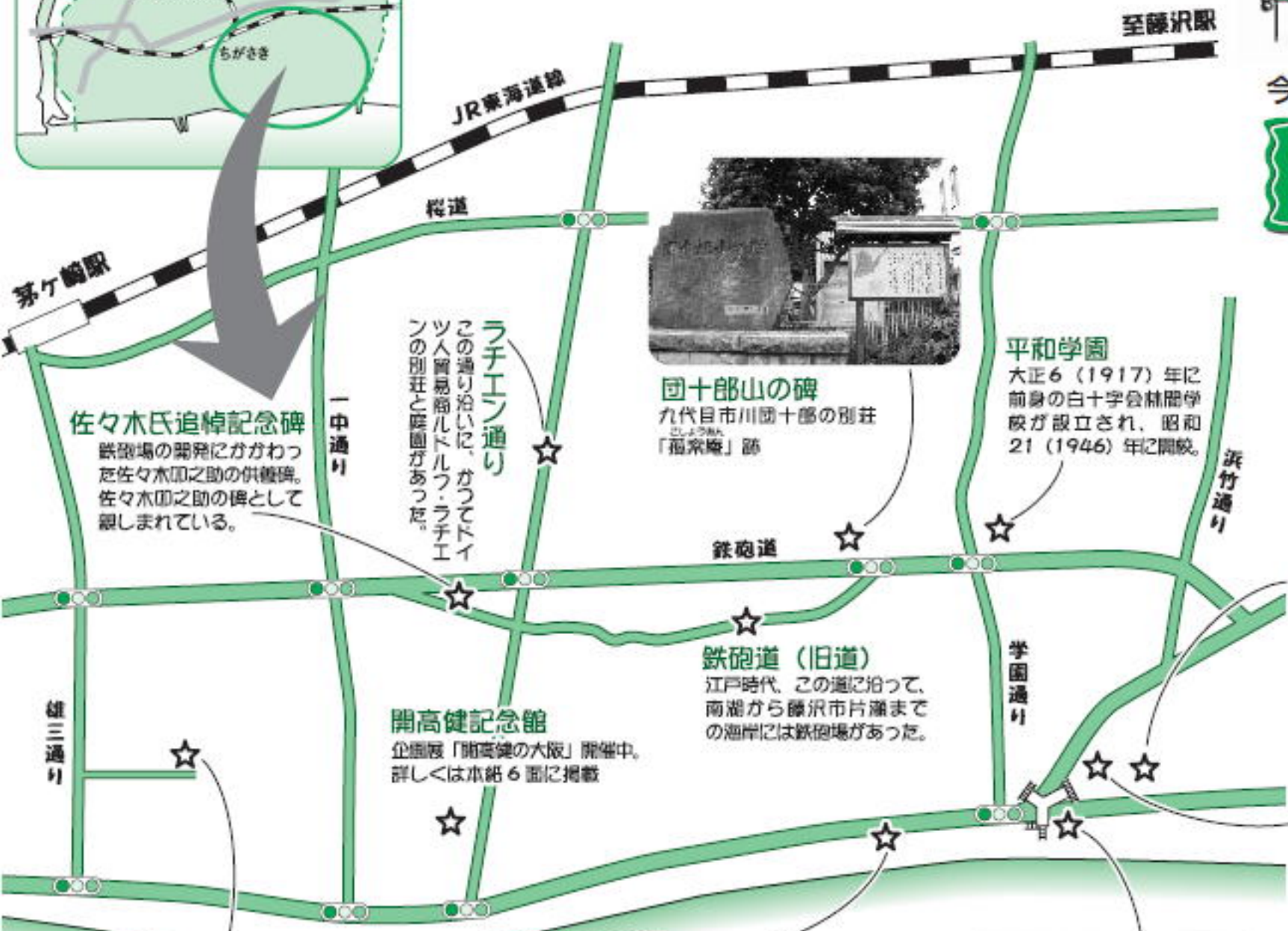
ぜひ、一度ゆっくり歩いてみてはいかがでしょうか。

【生涯学習課文化財保護担当】

今回の発見！

市内の南東部を訪ねる





佐々木氏追悼記念碑
鉄砲場の開発にかかわった佐々木団之助の供養碑。佐々木団之助の碑として親しまれている。

ラチエン通り
この通り沿いに、かつてドイツ人貿易商ルドルフ・ラチエンの別荘と庭園があった。

団十郎山の碑
九代目市川団十郎の別荘「福寿庵」跡

平和学園
大正6（1917）年に前身の白十字会林間学校が設立され、昭和21（1946）年に開校。

鉄砲道（旧道）
江戸時代、この道に沿って、南湖から藤沢市片瀬までの海岸には鉄砲場があった。

開高健記念館
企画展「開高健の大阪」開催中。詳しくは本紙6面に掲載

国道134号
現在の国道134号は、昭和11（1936）年に湘南開発事業の一環として完成し、湘南遊歩道などと呼ばれていた。

完成当時の様子

海浜自然生態園
9,000平方㍍の敷地に、ハマヒルガオなど120種以上の海岸植物。

なぎさギャラリー
湘南の自然・歴史・文化がわかる。現在の高砂緑地にあった別荘「松籟荘」の模型がある。

浜須賀歩道橋
橋の上からのパノラマは絶景。夜は太陽光発電を利用してライトアップ

氷室椿庭園
約2,800平方㍍の和風庭園に約250種のツバキ